

## 天理市立柳本小学校

今年度も、よろしくお願ひします。

日に日に暖かくなり、春たけなわを実感する季節になってきたと思っていたら、もう近畿地方でも、梅雨入りとなりました。統計史上2番目に早いそうです。今年はその他の各地も記録的に早い梅雨入りになる可能性があるようです。大きな災害がおこらなければいいのですが・・・。

さて、今年度も引き続き校長を務めさせていただく 杉田 美恵 です。校長2年目になります。昨年度は、月1回「やなぎっ子だより」を発行していましたが、今年度は「やなぎっ子だより」とあわせて随時、普段思ったことや感じたことを発信していきたいと思ひます。題名のとおり「ひとりごと」です。ですのでプリント配布はしません。おひまな時に読んでください。

今、私は日曜ドラマ「ドラゴン桜」にはまっています。破天荒な主人公：桜木先生（阿部寛）の言葉に考えさせられることがたくさんあるからです。

## 日曜ドラマ「ドラゴン桜」より

## 人の話を聞かない子どもに対して

○無関心、無気力、甘ったれ、根性なし。このままなんとなく世の中にでたら、あつという間に社会のうず飲み込まれ、知らず知らずにだまされ、カモにされ、こき使われる。そうならないために勉強するんだ。

## いじめをした子どもに対して

○人をたたき、ののしり、そのくせ自分の権利ばかり主張して、まじめに生きている人間の足を引っ張っていると、クズの大人に成り下がる。

○力でねじふせるのも暴力。言葉でねじ伏せるのも暴力。そんな奴らを変えてやろうなんて考えは無駄だ。他人の力では変われないんだ。人生を変えられるのは自分しかない。自分自身で目をさますしかないんだ。

## いじめをした子どもをかばう教師に対して

○子どもの自由を尊重することと甘やかすことはちがう。いじめという間違いを犯しても叱らず、目標すらも与えず、そんなことだから子どもは濁ったドブ川みたいな目をしてるんだ。

## 子どもの進路のことばかり気にしている親とその子どもに対して

○本人がどうしたいか、そこが一番大事なんじゃないですか。

進路は子どもの問題だ。親じゃない。これからどうするかは、お前（子ども自身）が決める。お前の人生だ。そして自分の責任で決めたことを人（親）のせいにするな。

## 万引きをした子どもに対して

○万引きなんてのは、一度やったら抜けられなくなるもんだ。チョコ一個くらい、どうってことないと思ったんだろう。だが、その一個は人生を狂わせる。ルールを守ら

ない奴は人生に負けるんだ。

#### 「バカとバカが教え合って意味があるのか」という子どもに対して

○自分よりほんの少し上の相手だと自分にもできるはずだと脳が勝手に判断する。それに教える側も知識が整理され、あいまいな部分が明確になる。理解度は格段にあがんだ。だから教え合うことに意味があるんだ。

#### 言われたことをなかなかやり始めない子どもに対して

○あれこれ考えてばかりで、行動することが遅いやつはチャンスをのがす。考えてばかりいないで、まず飛び込め（とにかく、悩んでばかりいないでまずやってみろ）。

#### 勉強の楽しさがわかりかけていた子どもに対して

○問題の答えに対して、「昔からそう決まっているんでしょ」という考えじゃだめだ。物事には意味がある。本質がある。あらゆる角度から本質をとらえるんだ。

なぜ、社会はこうなっているのか、誰がどんな考えをもってこの仕組みを作ったのか、本質を見抜き、自分なりの答えを出す力を付けろ。その時初めて人間になれる。

誰かのせい、国のせい、時代のせいにして、他人をたたき、批判して文句を言っても何が変わるんだ。不満ばかり言う人生を送りたくなければ、勉強しろ。

言葉は荒っぽいですが、子どもも親も教師も考えさせられる名言・名セリフが心に響きます。

「なんのために勉強するのか」

「どうしたら子どもが幸せになるのか」

「子どもにどんな力をつけさせることが必要なのか」

それぞれの立場で誰もが1度は悩んだことがあるのではないのでしょうか？

日曜日が楽しみです。